

古人のものの捉え方を理解する中学校国語科指導の工夫
—思考ツールの活用・古典と現代文との横断を通して—

研究構想図

長期研修員

金子 めぐみ

古人のものの捉え方を理解できる生徒

古人のものの捉え方の
特徴を明らかにする
ことができるよ！

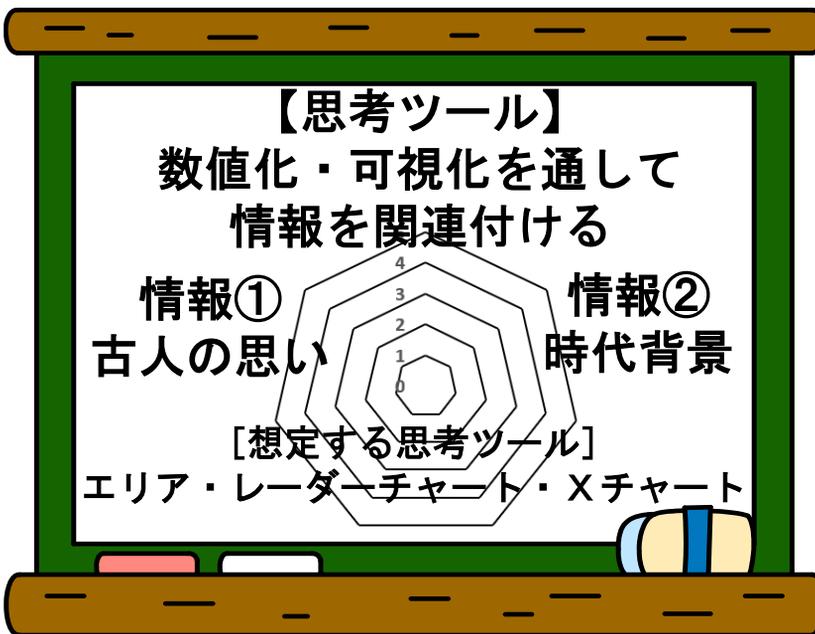


現代のものの捉え方を現代文
の内容で補完し、古典世界と
現代とを比較します。



手立て2
古典と現代文との横断

手立て1
思考ツールの活用



古人のものの捉え方の
特徴に気付くよ！



古人の思いを深く考
えることを通して、
古人のものの捉え方
(古典に表れたもの
の見方や考え方)
に気付きます。



☆生徒の実態☆
古人のものの捉え
方に気付くのは
難しいよ…。



☆教師の願い☆
古典に親しむために、
古人のものの捉え方
を理解する場面を
つくりたい。



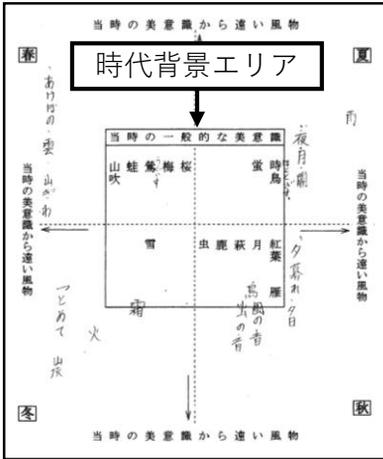
☆国の課題☆
我が国の言語文化
に関する指導の改
善・充実を目指す。



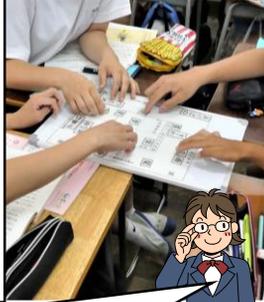
実践例① 中学2年「枕草子」 春はあけぼの

作者が褒める風物と当時の一般的な美意識との関連の強さを考えて時代背景エリアとの距離で表そう。

思考ツール：エリアシート



【表現しながら
思考を深める交流】



作者は、当時の一般的な美意識と同じもの・近いもの・遠いものを褒めている。独自の美意識があると言えるね。

既習の
全現代文

※横断の意図※
現代との共通点や
類似点の発見



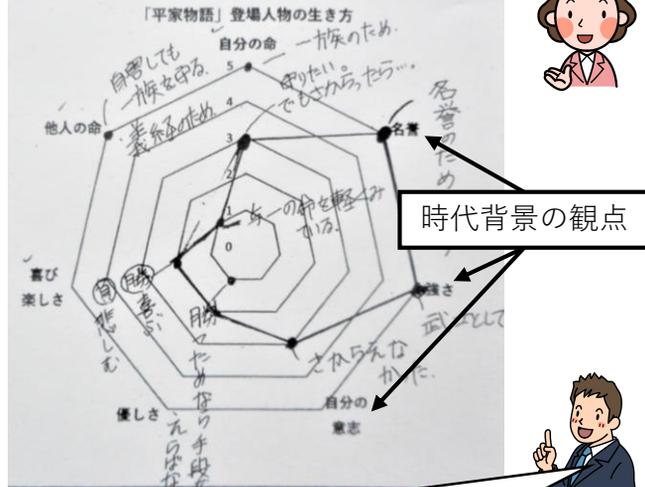
既習の作品だから
すぐ比較できるね

古典にも現代の作品にも独自の発想で書かれたものが多い。このような作品の受け入れられ方は、当時も今も同じだと思う。

実践例② 中学2年「平家物語」 扇の的

登場人物が優先している価値観を言動を根拠に数値化してみよう。

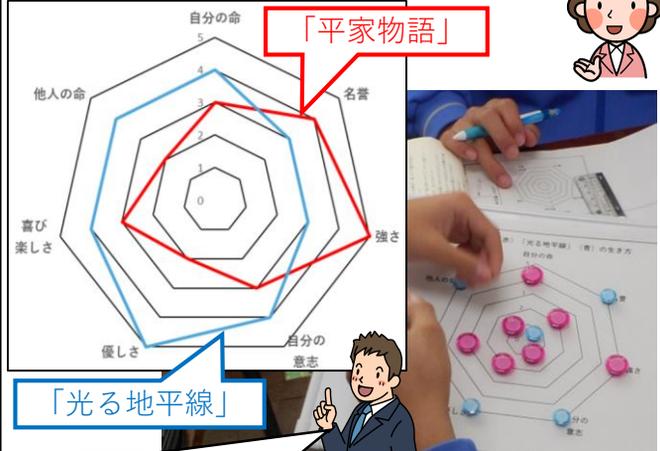
思考ツール：レーダーチャートシート



与一は自害を覚悟して扇の的に向かっている。武士の名誉や強さが、自分の命や意志より優先されているんだね。

既習の物語
「光る地平線」

※横断の意図※
現代との相違点の
発見



「平家物語」では、現代と比べると他人の命や優しさが犠牲にされているとも言えるね。時代が人間に与える影響は大きいな。

成果 ○生徒が古人のものの捉え方の特徴に気付いたり、ものの捉え方について古典世界と現代との共通点や相違点を明らかにしたりすることができた。
課題 △生徒による思考ツールの簡略化や作成など、更に主体的な考察を促すような手立ての工夫が必要である。

提言 生徒が古典に親しむために、古人のものの捉え方を理解する思考ツールの活用や古典と現代文との横断を実践しましょう。